

東京都主催「ものづくり・匠の技の祭典 2026」出展 文京学院大学・川越研究室が「AI×江戸小紋」による 技能継承をテーマにパネルと反物の展示を実施 伝統工芸×生成 AI の技能継承の成功事例を紹介

文京学院大学（学長：福井勉）経営学部の経営史研究ゼミ（担当教員：川越仁恵教授）は、2026 年 7 月 31 日（金）から 8 月 2 日（日）まで東京国際フォーラムで開催される東京都主催のイベント「ものづくり・匠の技の祭典 2026」において、「AI×江戸小紋」による技能継承と伝統工芸活性化をテーマにしたパネル展示を行います。

今回の出展は、AI 活用とはまだ距離があるとされる伝統工芸産業において、データサイエンスとデザイン思考を融合させ、職人の暗黙知の体系化や AI を用いた図案生成などの具体的な成果を上げている同研究室の取り組みが、東京都の目に留まって参加を打診されたことにより、実現いたしました。

当日は「匠の技と AI の融合による技能継承『AI が生み、匠が極める江戸小紋』」をテーマに、これまでの歩みを紹介する 4 枚のパネルに加え、有限会社五月女染工場（東京都伝統工芸士・東京染小紋：五月女利光）で実際に商品化された江戸小紋「スイーツ尽くし小紋」の現物を展示します。また、期間中はプロジェクトに携わっているゼミ生がパネル前にて、来場者に向けて研究内容や職人との協働について直接解説を行う予定です。

■出展の背景と川越研究室の取り組みについて

本学経営学部の経営史研究ゼミ（担当教員：川越仁恵教授）では 2021 年より伝統工芸活性化プロジェクトを発足し、江戸小紋の図案制作理論の体系化や、職人が膨大な時間を費やしていた「ランダム配置」を解決する独自アルゴリズム（AI 生成プログラム）の開発を行ってきました。2024 年 5 月には新作江戸小紋「スイーツ尽くし小紋」の商品化に至り、この成果は 2026 年春の高等学校公民科教材にも掲載されています。

現在はさらに研究を発展させ、高島屋との産学連携による「ヒト×AI の共生による地域産業活性化プロジェクト（令和小紋プロジェクト）」を推進しています。

<取り組みの特色>

伝統工芸をはじめとする「ものづくり・匠の技」の現場では、担い手不足や技術継承が喫緊の課題となっています。同研究室の「江戸小紋デザイン支援システム」は、AI に職人の仕事を奪わせるのではなく、職人の手仕事を支援し、伝承が難しいとされる熟練技をデータサイエンスで可視化・実証した点にあります。この「ヒトと AI の共生によるイノベーション」が、技能継承における AI 活用の可能性を示す事例として東京都の目に留まり、今回の出展へとつながりました。



会場内に展示されるパネルの一部

■プロジェクトに参加したゼミ生のコメント

経営学部 4 年生 横田 翔

「このたび『ものづくり・匠の技の祭典』に出展できることを大変光栄に思います。新しい江戸小紋のデザイン開発では、模様の考案やモチーフの改良に取り組みました。モチーフの改良は、職人さんが渋紙に丸キリで穴を彫るように、似た質感のトレーシングペーパーにモチーフを描いて私たちも丸キリで実際に穴を開けてみて、型付け時に柄が潰れ

ないか、点同士が繋がらないかなどを確認する細かな調整を重ねました。多くの方に私たちの作品をご覧ください、江戸小紋の魅力に触れていただければ嬉しく思います。」

経営学部3年生 結城 虎之助

「私たち3年生は、先輩方から研究のバトンを渡されました。江戸小紋を学ぶ中で、先人の方々が長い年月をかけて培ってきた技術や伝統の価値を改めて実感しています。私たちは、その想いや文化を大切に受け継ぎ、次の世代へつなげるとともに、新たな視点を加えてさらに発展させていきたいと考えています。祭典では、江戸小紋の魅力やAIとの共存について多くの方に伝えられるよう精一杯取り組みます。」

■出展概要

出展テーマ:匠の技とAIの融合による技能継承「AIが生み、匠が極める江戸小紋」

出展団体:文京学院大学 経営学部 川越研究室

展示形式:A2サイズパネル(計4枚)による展示/江戸小紋「スイーツ尽くし小紋」

出展場所:ロビーギャラリー展示スペース

■開催概要

日時:2026年7月31日(金)~8月2日(日)午前10時~午後6時

※最終日は午前10時~午後5時

会場:東京国際フォーラム ホールE(地下2階)・ロビーギャラリー(地下1階)

(東京都千代田区丸の内3丁目5-1)

主催:東京都

入場料:無料

公式HP:<https://www.monozukuri-takumi-expo.tokyo/>

祭典サポーター:本田望結さん(7月31日・8月2日出演)、
本田紗来さん(8月1日出演)



出展イベントチラシ(左:表面 右:裏面) 裏面には、本学展示の江戸小紋が紹介されている